

戦没者追悼式が行われました

平成22年度戦没者追悼式が3月18日に埼玉中央農業協同組合東秩父支店2階で行われました。

本村から西南戦争以降に出兵され亡くなられた223柱の御霊を追悼するため、ご遺族の方53名が出席されました。

式では、若林全東秩父村社会福祉協議会長、足立理助村議会議長、加藤恵一秩父郡遺族連合会長、白石照夫村遺族会長のあいさつのあと、参加者の献花が行われ、式は終了しました。



高齢者と園児がふれあい —城山保育園—

3月17日、城山保育園において、近隣に住む60代以上の方々16人が園児たちに竹馬や竹トンボなどの昔の遊びを教え、交流を図りました。

16人は「古の遊び文化をつなぐ会」（山崎一夫会長）の会員で発足したばかりだそうです。遊び道具はすべて会員の方々の手作りで、竹馬や竹トンボのほか竹節を利用したポッカ、木で作られた三角車を園児たちのために用意してくれました。

園児たちは、竹馬に乗ったり、三角車を押してもらったりするなど楽しい時間を過ごしました。

今後も交流を続けていく予定です。



東秩父消防団が辞令交付式



東秩父消防団では、4月1日に役場大会議室において、平成23年度辞令交付式を行いました。

8名が退団され、12名の新入団員を迎えたことにより総勢102名の団員で地域の安全を守っていただきます。よろしく

お願いいたします。



城山保育園 卒園式が行われました



3月28日、城山保育園の平成22年度卒園式が行われ、15人の園児が卒園しました。

若林全村長から卒園児一人ひとりに保育証書が手渡され、園児たちはしっかりと受け取りました。保護者の方々は、我が子の成長ぶりに感動した様子で見守っていました。

たくさんの楽しい思い出が詰まった城山保育園を巣立ち、この4月からピカピカの1年生となり、元気に学校に通っています。